

NPO Akaiyane 特定非営利活動法人 あかい屋根

NPOあかい屋根広報紙 発行: 特定非営利活動法人 あかい屋根 ひまわり編集部 044-976-0444

# ひまわり

第 512 号  
2019/4/1

図書室から Book

## Guide

No.237

### あけちゃダメッ!

作: アンディ・リー 訳: 林木林

永岡書店 1200円+税

一匹のモンスターが登場し、この本の案内役です。本はページをめくらずに、この本の案内役で彼は読者である子どもたちに本のページをめくらせないためのこの手をくり出していきます。

「ダメ」と言われれば言われるほどやりにくくなるのが子ども心というもの。言うことをきかずに最後のページをめくってしまつて・・・。ようやくダメと言われていた意味がわかります。

読み聞かせて盛り上がるこまぢがいなしの絵本です。




## 43th わかほ祭

5月12日(日)  
10:00~14:00  
(雨でもやります)

場所: 菅生こども文化センター

## なが い 卒業式 編集後記 71

◆中学校・小学校の卒業式に出席させていただいた。小学校では、一人ひとりが将来の夢を一言ずつ言って証書を受け取っていた。「サッカー選手」「野球選手」は定番だが、「料理人」という夢も幾人か、珍しいところでは「女芸人」という子も……。多かったのは「夢はまだ決まっていない」「中学校で頑張ることで見つけたい」というたぐいだ。

◆屈託なく夢を人前で言う年頃は過ぎたということだろうか。人生を真剣に考える年頃に差し掛かり、人前で発表する重大さを自覚し始め、責任をもって実現可能なことを発表しようとしていると、彼ら彼女らの声を聴きながら感じた。

◆中学校・小学校とも卒業式が昔のように湿っぽくない。「蛍の光」「仰げば尊し」の時代とは違ってかわって泣く子もあまりいない。保護者や先生は万感の思いで涙を流すが、子どもたちは意外とクールなのだ。かつて卒業式の定番ソング「仰げば尊し」は、「旅立ちの日に」に変化した。「旅立ちの日に」の詩で何度も繰り返されるフレーズは、「勇気を翼に込めて 希望の風にのり このひろい大空に 夢をたくして」だ。なんと前向きな歌だろうか。「仰げば尊し」のフレーズ「今こそ別れめいざさらば」と比べると、夢に向かって飛びたっていくというポジティブな発想と、一方、学校生活を振り返り悲しいけれどさようならというネガティブな発想とは大違いだ。

◆「旅立ちの日に」の生い立ちを調べてみた。1991年、埼玉県秩父市立影森中学校。当時、荒れていた学校を立て直そうと「歌声の響く学校に」と合唱の機会を増やし、卒業する生徒のために「3年生を送る会」で教員たちが歌ったのが始まりとのことだ。作詞は当時の校長・小嶋登、作曲は当時音楽教諭・坂本浩美、によるものだという。しばらくは校内だけで歌われていた曲だったが、雑誌「教育音楽」に取り上げられ、1998年頃には全国で歌われるようになった。

◆明治以来、卒業式には必ず歌われていた「仰げば尊し」は全く影を潜めた。「歌は世につれ、世は歌につれ」というところか。「蛍の光」は年末の紅白歌合戦で審査結果のあとに歌われているのを聞くぐらいになった。あとは同じメロディー「別れのワルツ」が閉店を知らせる曲として聞くぐらいである。

◆卒業式に昔も今も変わらずに歌われる歌が一曲ある。国歌「君が代」だ。国歌なのだがどうも暗い。あの短調の曲は相撲の千秋楽には違和感はないが、明日に向かってはばたいていこうという卒業式の流れに棹をさす感がある。

◆「夢」は、人々の目標であり、人々を成長させる力となる。ところがなかなか「夢」は見つけにくい。一人ひとりが「夢」を見つけて、その実現へのプロセスを一步一步着実に登って行けるよう願うばかりだ。

統括館長 針山直幸

### 模擬店

わたがし	50円
ポップコーン	50円
ミニパフェ	60円
ミニカレー	150円
のみもの	100円
カーネーション	100円
竹ポックリ	50円
手作り小物	50円
おにぎり	30円
みそしる	20円
フランクフルト	100円
まぜごはん	150円
すがおロール	40円
プレゼントショップ	10円
プラバン	30円
おかしつり	100円
駄菓子屋さん	10円
ゲームコーナー	無料
とれたて野菜	時価

予定価格です。  
当日変更する場合があります。




10:00 オープニング  
生田高校グリーンクラブ  
菅生中学校吹奏楽部

10:30 もぎてんのはじまり

11:00 カーネーション予約受付開始  
おにぎりやさん開店

12:00 パフォーマンスI  
♪ダンス・ダンス・ダンス♪  
そして ダンスとパーカッションのコラボ♪

12:30 ちゅうせんけんくばり

13:00 パフォーマンスII  
フラダンス  
カントリーラインダンス  
その他

13:40 ちゅうせんかい

14:00 しゅうりょう  
(祭り終了後は片付けのため閉館とします。)



# たけのこほり

4月20日(土) 9:15~12:30

「水沢森人の会」主催  
申し込み書は各センターにあります。  
詳細はお問合せ下さい。

対象：小学生  
参加費：無料  
定員：各施設 50名

蔵敷・菅生こども文化センター 4月7日(日)受付開始  
集合場所は申込み先のこども文化センターになります。都合の良いセンターにお申し込みください!

## あかい屋根に のぼったよ～



3月20日(水)、菅生こども文化センターの「あそべば」は進級進学を祝う会。普段やれない冒険をやろうと、センターの屋根にハシゴをかけて登りました。「ハシゴは足をかけるところを手でしっかりつかめば大丈夫」と安全に登る方法を教わって、初挑戦!「ちょっとこわい」と言いながらも職員のフォローのもと頑張って登りました。「勇気ある撤退も大事なこと!」と無理をしないことも学びました。中学生も登ってみたいと室内から出てきて参加。

子どもたちはちょっとした冒険が大好きです。ちょっとした子どもたちの冒険を満足させるために、職員は大きな冒険をしました。

屋根登りに先立ち、子どもたちはセンターの山で

ヨモギ摘み。ヨモギはサッとゆでられ、祝いの餅に入られてきれいな緑色の「草餅」の出来上がり。きな粉をまぶしていただきました。「え～っ、ヨモギきらい」と言っていた子も「おかわりないの?」と、2個も3個も食べる姿も。

自分たちでついたお餅をほおぼり、冒険遊具を駆け巡り、最後には屋根に登って大満足。

4月からの新しい学校・学年が楽しく充実した日々でありますように願っています。



# 4月のおしらせ

## 菅生こども文化センター

☎044-976-0444

- 10(水) 15:00~16:30  
**おやつづくりクラブC&E(春のお茶会)**  
3~6年クラブ員 170円
- 10・17・24日(水) 14:30~16:30  
**あそべば** 誰でも 無料  
10日 なーんちゃってカーリング  
17日 七輪の日  
24日 キャップで工作
- 11・18・25日(木) 15:30~16:30  
**居菓子屋「ぶん」**  
誰でも 10円~(但し1日100円迄)
- 16・23日(火) 16:15~17:30  
**卓球クラブ**  
小学4~6年クラブ員 100円/月
- 19日(金) 10:45~11:30  
**がががらんど(おかあさんといっしょに)**  
幼児とその保護者 無料 当日ご参加ください
- 19日(金) 17:00~19:30  
**もぐもぐ亭(竹の子ご飯定食)**  
17:00~夕食作り(自由参加)  
18:30~開店
- 20日(土) 9:15~12:30  
**たけのこほり(水沢の森で)**  
小学生 50名 要申込7日~ 定員になり次第  
×切 無料
- 27日(土) 10:00~15:00  
**ONEぱーく(菅生緑地で遊ぼう)**  
2~6年 50円  
2年生定員10名 3年生以上は定員無し  
要申込 22日×切



## 蔵敷こども文化センター

☎044-977-2577

- 5・12・19・26日(金) 16:00~17:00  
**だがし亭きらびい**  
誰でも 10円~(但し1日100円迄)
- 10・17日(水) 15:00~16:30  
**ぞうさんのポケット** 誰でも 無料  
10日 七輪の日  
17日 桜のチップで燻製づくり
- 18日(木) 10:30~11:30  
**こぶんらんど**  
(手形でペタペタ~手形アートを作ろう)  
幼児とその保護者 無料 当日ご参加ください  
※地域子育て支援センターすぐおで実施
- 20日(土) 9:15~12:30  
**たけのこほり(水沢の森で)**  
小学生 50名 要申込7日~ 定員になり次第  
×切 無料
- 24日(水) 15:30~16:30  
**忍者駆羅武**  
誰でも 無料
- 29日(月・祝) 14:00~16:00  
**Kidsキッチン(プリン)**  
200円 小学生 30名 要申込 ×切26日

## 新しい職員紹介 仲川弓恩さん

「弓恩」と書いて「くのん」と読みます。4月1日から、蔵敷こども文化センターに配属になり、主に菅生小学校わくわくプラザを担当することになりました。

早く、かわいいキャンペーンがつけられますように。

